

譲が行われることなどを前提として影響額を推計しています。また、地方交付税については、平成19年度以降も減少傾向が続くものと考えています。

現在、今後の行財政改革に関する基本方針の策定を急いでいるところですが、今回の改革は、「県行政のより一層のスリム化と効率化の追求」、「県と市町村の新たな役割分担と協力関係の構築」、「県と県民やNPOなど地域の多様な主体との協働」、「施策の選択と集中の徹底」の四つの視点に立ち、徹底した事務事業の見直しを行いたいと考えています。

市町村合併

問 10月1日には甲賀市、野洲市、湖南市が誕生し、来年には高島市、東近江市、米原市が誕生するなど、県内の市町村合併が進む中で、法期限を来年3月に控え、県としての今後の対応について伺います。

答 本格的な地方分権の時代を迎え、住民に身近な自治体である市町村の役割はますます重要なものとなっています。こうした中で、将来にわたって住民の行政ニーズに的確に応えられる自立した自治体を構築し、地域の特性を活かしながら、新しい自治そのものをつくりあげていくための有効な手段として、市町村合併についての議論がなされています。

県としても、これまでから市町村合併を県自らの極めて重要な課題と位置付け、積極的な支援に努めてきたところです。合

併特例法の期限である来年3月を控え、各地域で今も真剣な取り組みが重ねられています。これらの地域に対しては、精一杯支援していきたいと考えています。

環境

琵琶湖森林づくり条例

問 琵琶湖森林づくり条例が今年4月に施行されましたが、今後の新しい森林づくりの進め方について伺います。

答 条例施行以降、県内各地で「森林づくりフォーラム」や意見交換会を開催するとともに、広報誌プラスワンでの特集等、様々な媒体を活用して普及・啓発に努めてきました。今後は、森林の価値や役割について理解と関心を深めていただくこうした取り組みと併せ、県民の皆さんが森林づくりに参加していただけるよう、県有林を活用した体験的な森林環境学習の実施や、地域の森林づくりのあ



湖北地域の森林

り方について広く意見や提言をいただく場づくり等の取り組みを展開していきたいと考えています。また、現在、「環境に配慮した森林づくり」、「県民との協働による森林づくり」、「森林資源の循環利用の促進」、「次代の森林を支える人づくり」の4つを柱に、琵琶湖森林づくり基本計画の策定を進めています。

地下水汚染の防止

問 土壌汚染対策法が昨年2月に施行されましたが、地下水汚染の実態と課題、今後の土壌や地下水の汚染防止対策について伺います。

答 県では、昭和61年度から延べ1900箇所での地下水調査を実施してきました。その結果判明した55箇所の有機塩素系化合物による汚染地域は、現在、24箇所にまで減少してきていますが、これらの汚染地域の解消に向け、さらなる原因究明や汚染メカニズムの解明等の対策を進めていきたいと考えています。

土壌を汚染した物質は雨とともに土に染み込み地下水に達してしまうことから、土壌と地下水を一体のものとしてとらえ、汚染防止対策を講じることが重要です。県では、土壌と地下水についての調査方針などを定めた「土壌・地下水汚染に係る調査・対策指針」を策定しましたが、当面この指針と関係法令の適切な運用を図りつつ、経験と実態のデータを積み重ね、今後の有効な対策について十分検討していきたいと考えています。

安全

安全なまちづくり

問 地域・職域での自主的な防犯活動を県全体で充実させるため、どのような取り組みを行っているのか伺います。

答 安全なまちづくりの実現のためには、警察や行政の

取り組みに加え、県民の皆さん一人ひとりに自らの安全は自らが守るという意識を高めていただき、県民総ぐるみで取り組んでいくことが重要です。

県では、昨年の安全なまちづくり条例の施行以来、地域レベルでは、小学校区単位での自主活動団体の立ち上げを促進し、職域レベルでは、県域の職域団体が実施する防犯活動の支援

や、実践県民会議の構成団体への具体的な行動の呼びかけを行っています。

今後とも、犯罪のない安全なまちづくりのために、警察、行政と県民の皆さんが一体となった各種犯罪抑止対策をさらに効果的に推進し、地域・職域での様々な自主防犯活動にできる限り支援していきたいと考えています。

9月定例会質問一覧

◆代表質問◆

上田 昌之 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼三位一体改革と行財政改革について

▼個人情報保護について

▼安全なまちづくりについて

▼エコタウン計画について

▼琵琶湖森林づくり条例の普及および森林づくりの具体の展開について

▼救急医療体制の整備について

▼今後の産業振興施策の推進について

三浦 治雄 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼新たな食料・農業・農村基本計画と本県農政について

▼市町村合併に伴う都市計画区域の再編成について

▼県立高等学校の通学区域制度の検討状況について

▼中学校で使用する教科書の採択について

沢田 享子 議員（県民ネットワーク）

▼三位一体改革と県財政構造改革について

▼災害への対応について

▼介護保険制度について

▼東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅の設置について

▼観光振興について

▼勤労者福祉施策について

▼（仮称）しが新エネルギー導入戦略プラン（案）について

▼学校教育問題について

▼安全・安心のまちづくりについて

◆一般質問◆

佐野 高典 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼知事の政治への取り組みについて

▼1北方領土訪問について

▼2監査委員の指摘について

3市町村合併に関連して

▼交通対策と有料道路事業について

▼学力向上について

▼犯罪防止について

▼公益通報者保護について

▼県土の総合的点検について

▼副読本について

山田 和廣 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼歩車分離式信号について

▼県版経済振興特区計画について

▼激減する在来魚に対する官民一体での保護、栽培養殖を進めることについて

▼目指す産業構造と産業振興政策について

西沢 久夫 議員（県民ネットワーク）

▼財政構造改革プログラムと滋賀県中期計画の達成見通しについて

▼市町村の避難施設の耐震補強支援策について

▼新幹線新駅への利用者心理について

▼水害等に備えるコンクリート造りの擁壁・土留工の点検について

▼高等学校教育について

徳永 久志 議員（県民ネットワーク）

▼私学助成について

▼湖沼の水環境の保全に関する政策評価書について

▼学校の安全対策について

中沢 啓子 議員（県民ネットワーク）

▼均衡ある県土の発展について

▼琵琶湖森林づくり条例と地下水汚染防止について

▼自閉症等発達障害に対する特別支援教育について―自律できる一貫教育・総合支援に向けて

▼県立高等学校の通学区域制度の変更と高等学校教育について

北野 加代子 議員（県民ネットワーク）

▼新税の考え方について

▼アール・ディエンジニアリング産業廃棄物処分場について

梅村 正 議員（公明党）

▼災害対策の強化について

▼土壌・地下水汚染対策について

▼小児救急電話相談「＃8000番」について

▼環境こだわり農業の振興について

山田 尚夫 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼雇用問題について

森 茂樹 議員（日本共産党滋賀県議会議員団）

▼財政改革のあるべき方向について

▼湖北合併の変転と県の責任について

▼高等学校通学区域制度について

▼青写真焼きつけ不正請求について

▼滋賀県迷惑行為等防止条例について

桐山 ヒサ子 議員（日本共産党滋賀県議会議員団）

▼指定管理者制度について

▼BSEの全頭検査の継続について

▼障害児学校の寄宿舎設置について

髙田 恵子 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼男女共同参画社会を目指した県の取り組みについて

小寺 裕雄 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

▼県立学校長の採用特別選考について

▼食育の推進について

▼1学校給食について

▼2栄養教諭制度について

▼農業高校のあり方について

岡崎 基子 議員（県民ネットワーク）

▼志賀町栗原地先における廃棄物処理施設計画について

▼1住民説明会のあり方と位置づけについて

▼2反対住民についてはどのように理解を図るのか

▼3住民説明会の開催目的とその情報公開について